

まずはリデュース（発生抑制）、つぎにリユース（再使用）、最後にリサイクル（資源化）

3Rはごみを減らすキーワード

3R（スリーアール）とは、Reduce（リデュース）Reuse（リユース）Recycle（リサイクル）の頭文字からとったものです。皆さんも聞いたことがあると思いますが、**優先順位がある**のはご存知ですか？

ごみ減量のために、それぞれの言葉の意味を意識してみましょう。



ごみの発生を抑える
マイバッグを使う
必要な物だけ買う
(買すぎない)

繰り返し使う
洗剤等は詰替え
商品を購入し、容
器は繰り返し使う

資源として再生利用
きちんと分別する
古紙から作られた
トイレットペーパー
を使う

1番大事なリデュース！未利用食品はもったいない！

今回の調査では、可燃ごみの中に4.2%の**未利用食品**が含まれていました。区の1年間の可燃ごみ量に換算すると**約5,100トン**になります。

ごみ減量のためには、**リデュース（ごみの発生を抑えること）が1番大事**です。

未利用食品として捨てることにならないように、日頃から買い物の時に、**必要な分だけ購入し、食べきるように**、心がけてみましょう。

どうしても余ってしまった場合は、フードドライブ（ ）に参加してみましょう。

今回の調査で出されていた未利用食品



フードドライブとは、家で余っている食品を必要とするところに渡す活動です。区が実施する際は、区報やホームページ等でお知らせします。

練馬区資源・ごみ分別アプリをご活用ください

練馬区では、資源とごみの分け方・出し方を簡単に検索できる**スマートフォン用アプリ**を作成しています。

ご家庭で、ごみを分別する際や、収集日の確認に、ご利用ください。



- 地域別カレンダー
 - 資源・ごみ分別辞典
 - 出し忘れ防止アラート機能
- 等便利機能を搭載しています。



令和4年（2022年）1月

発行 練馬区 環境部 清掃リサイクル課

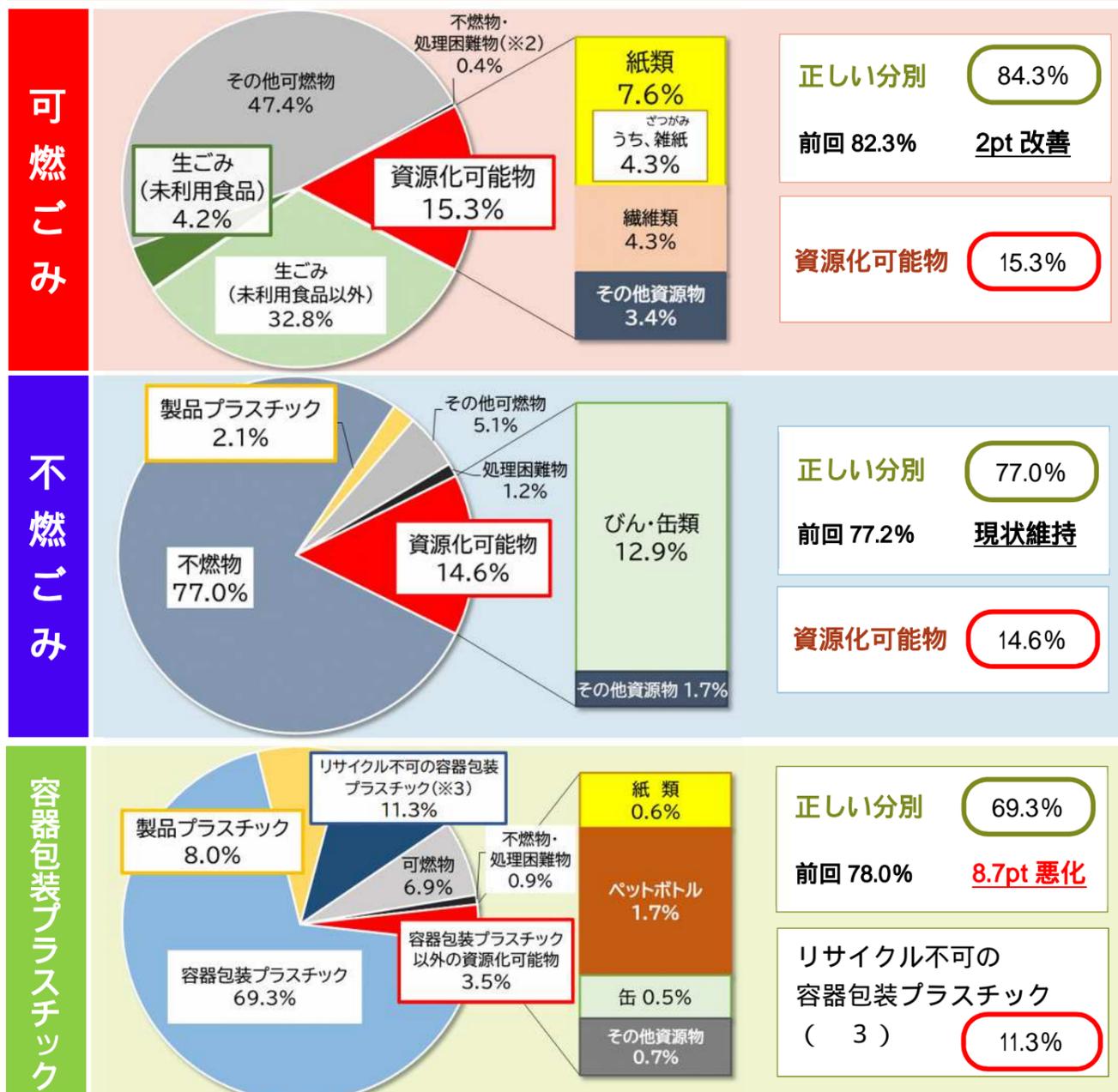
〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6-12-1 Tel 03-5984-1095（直通）

令和3年度 練馬区の資源・ごみの排出状況

排出実態調査の概要

調査の目的	家庭ごみの組成割合を調査し、資源化可能物（1）の混入割合などを把握することにより、さらなるごみの減量方策の検討に役立てることを目的とします。
調査の期間	令和3年8月30日（月曜日）から9月4日（土曜日）までの6日間

組成割合



1：資源化可能物：古紙や容器包装プラスチック等、資源として排出されれば活用できたもの
2：処理困難物：石や土、砂、コンクリート片等、区では収集運搬、処理ができないもの
3：リサイクル不可の容器包装プラスチック：汚れの付着した容器包装プラスチック
注：グラフについて端数処理の関係から内訳と合計が一致しない場合があります。

今回の調査で出されていた物の例

可燃ごみ

紙パック、雑紙（コピー用紙の紙類）等の古紙が出されていました



古紙回収

に出すことができます



古紙回収

に出すことができます

不燃ごみ

バッテリーが出されていました



危険物のため区では収集できません

購入店等に引き取ってもらうか、専門の業者に処理を依頼してください。

飲食用のびんが出されていました



びん回収

に出すことができます

容器包装プラスチック

ペットボトルが出されていました



ペットボトル回収

に出すことができます

リサイクル不可の
容器包装プラスチックが
出されていました
(汚れが落ちないもの)



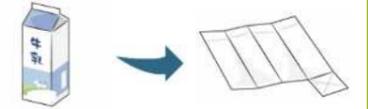
汚れが落ちないものは、
可燃ごみの収集日にお出しください

きちんと分別しましょう

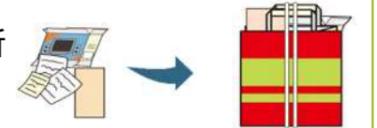
資源はごみに出さずにリサイクル

不用になった物はきちんと分別してください。リサイクルすることができ、ごみの量を減らすことができます。

紙パックは、すすいで乾かした後、切り開き、古紙の回収日に集積所へ出しましょう。



雑紙は、雑誌に挟むか、紙袋に入れて、古紙の回収日に集積所へ出しましょう。



びん・缶・ペットボトルは、回収日の朝に設置されるそれぞれ専用のコンテナ・袋に入れて出しましょう。

赤色のコンテナ 緑色のコンテナ 青色の回収袋

びんの金属製のふたは不燃ごみ、プラスチック製のふたは容器包装プラスチックへ
ペットボトルのキャップとラベルは容器包装プラスチックへ



容器包装プラスチックは、回収日に集積所へ出しましょう。
汚れのあるものはすすいで汚れを落としてください。

プラマークが
目印です



コロナ禍こそ正しい分別を

今回の調査では、容器包装プラスチックの分別状況が **8.7pt 悪化** しています。特に、汚れていてリサイクルができない容器包装プラスチックの混入が多くなっています。

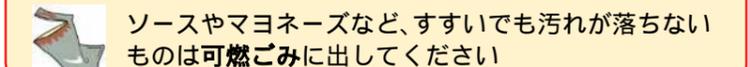
ウィズコロナ、ポストコロナ時代を迎える中、デリバリーやテイクアウトで使われているプラスチックを正しく分別することが大切です。皆様のご協力をお願いします。

<プラスチック分別のポイント>

ポイント 容器はすすいで汚れを落とす



ポイント 汚れが落ちないものは可燃ごみへ



ポイント フォークやスプーン可燃ごみへ

